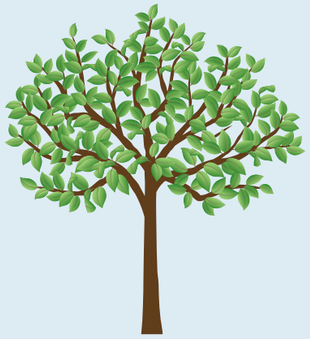


「フード･健康アイランド九州」とは？

2007年、九州で初めて機能性食品･健康食品のバイオクラスター計画がスタート。九州全域から大学、研究機関、関連企業が連携する産官学プロジェクトです。九州地域バイオクラスター推進協議会の下、研究･開発から販路開拓･支援まで一手にサポート。予防医学･サービス産業と連携した機能性食品･健康食品の提供による安全･安心な「フード健康アイランド九州」の実現を目指します。

九州地域バイオクラスター推進協議会

入会のご案内

九州地域バイオクラスター推進協議会は、九州各県（福岡･佐賀･長崎･熊本･大分･宮崎･鹿児島）の企業･大学･研究機関および経済団体･自治体等の団体･個人により構成されています。
会員の皆様の課題解決に向けて、産官学連携のネットワークを生かし、研究･開発から販路開拓･支援までサポートします。どうぞお気軽にご相談ください。

●会費について
個人：6,000円　　団体：60,000円

●申し込み方法について
当協議会ホームページにある入会申込フォームからお申し込みください。詳細はお問い合わせください。

入会申込フォームはこちら ›

九州地域バイオクラスター推進協議会
Kyusyu Bio Cluster Conference

〒861-2202
熊本県上益城郡益城町田原2081-10
（公益財団法人くまもと産業支援財団）

TEL：096･289･3116
FAX：096･286･3929

E-mail：info@kyushu-bio.jp
http://kyushu-bio.jp/　九州バイオクラスター　検索

ホームページ

Instagram
@kyushubio

Facebook
@kyushubio

「バイオが創る未来」
フード･健康アイランド九州

九州地域バイオクラスター推進協議会
Kyusyu Bio Cluster Conference

美味しくて体にいい！
フード・健康アイランド九州

九州地域バイオクラスター計画

九州地域バイオクラスター
推進協議会 会長
田中 一成

ご挨拶

農林水産業の豊富な資源に恵まれた九州地域は、みそ・しょうゆ・焼酎などの伝統的な発酵産業に加え、健康食品産業や先進的な医薬研究施設といったバイオ関連の企業・大学・研究機関が多数集積しています。こうした九州地域の特性を活かし、2007年に、全国で初めて、機能性食品や健康食品に特化した九州地域バイオクラスター計画が始動しました。

この計画の具体的な推進機関として、2007年9月に発足したのが、私たち「九州地域バイオクラスター推進協議会」です。当協議会では、産学官による広範なネットワークを活用し、新事業創出支援、販路開拓支援、情報提供といった様々な取組により会員の課題解決のためのサポートを行っております。

近年のコロナ禍においては、これまでよりも一層、会員の「共助」による取組が重要であると考えており、当協議会では各事業を通じ、会員共助による取組を進めております。さらに、2020年10月には、これまで当協議会と10年に渡り産業交流を進め、“絆”を育んでまいりましたフランスの農業・食品産業イノベーションクラスター「VITAGORA」が、九州に、国内初の拠点となるオフィスを開設されました。こうした活動を通じて、九州産の機能性食品や健康食品等が国内外に広く紹介されることにより、会員の取組の今後の進展を期待するところです。

皆様、ともに「フード・健康アイランド九州」の更なる発展を目指して頑張ってまいりましょう。

九州地域バイオクラスター推進協議会の取り組み

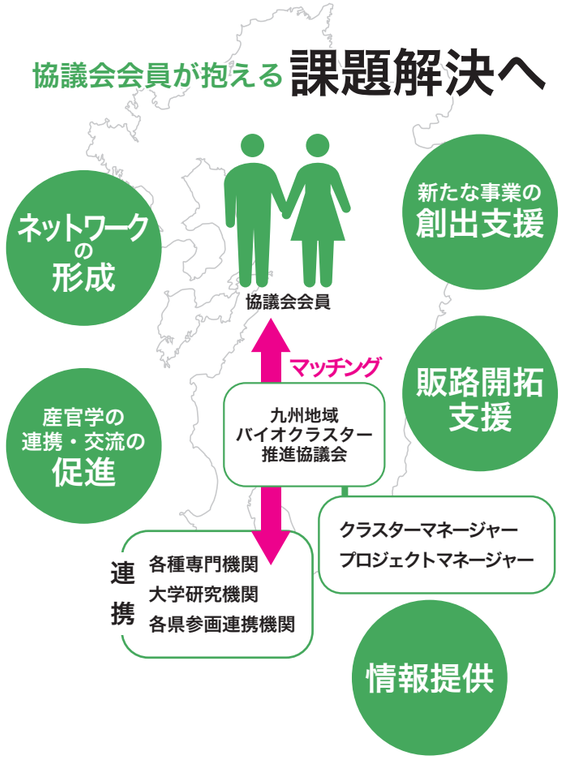
産学官のネットワークの形成・強化
- クラスターマネージャーを中心に課題解決のための産学官等ネットワークを形成・強化します。

新規事業の創生支援
- 新たな事業の創出に向けた技術的、人的なサポートを含む広範な支援活動・事業を展開。事業化案件の集中的な支援を行います。
- 経営から技術まで一貫した知識を有した人材の育成を支援します。

産官学の連携・交流の促進
- 産学官のFace to Faceでの交流の場を提供し相互の連携を促進します。
- 産学官の関係者が集う様々なフォーラム、セミナー、研究会を開催します。

販路開拓の支援
- 商品の魅力を見出し、商談会を開催したり、展示会への出展をサポートします。
- クラスターの連携を生かして、国内外への販路拡大チャンスを創出します。

協議会会員が抱える 課題解決へ



［活動・事業紹介］

産官学のネットワークを活用して産業の創出・活性化を支援

Support 1 探索・企画
情報、アイデアを計画に

新たな商品、事業の創出に向けた、情報収集の機会や人的交流などのきっかけになる、講演会や情報交換会、人材や機関組織の紹介などを行います。

Support 2 研究開発
計画を事業に

専門家の紹介はもとより、会議・ミーティング等の場で、合意形成や相互理解をサポートすることにより、課題解決を促進します。

Support 3 広報・販促
海外展開も視野に入れた販路開拓

商品のブラッシュアップ
- ✔ 素材・製品コンテスト
- ✔ マネジャー相談会
- ✔ 機能性表示アドバイザー・セミナーの開催

情報発信
- ✔ 九州ヘルシーフード・マルシェ
- ✔ HP、SNS（Facebook、Instagram）、メールマガジン配信

テストマーケティング・販路開拓
- ✔ 展示会出展
- ✔ バイヤー商談会
- ✔ 輸出力強化・VITAGORAとの取組

素材・製品コンテスト

コンテストを行うことで、より良い商品開発、販売意識を高め、食の機能性を活用した商品の創出に向けた取組を推進します。入賞者には、優先的にホームページでの紹介、バイヤーとのマッチングなどを行います。

令和3年度 素材・食物繊維素材部門

最優秀賞

「オクラパウダー」
（有）エール

優秀賞

「いぐさパウダー」
イナダ（有）

「九州産黄金のもち麦」
西田精麦（株）

令和3年度 製品・食物繊維素材部門

最優秀賞

「生チョコみたいなしっとり大豆」
（株）かおる

優秀賞

「平成」
（株）フンドーダイ

「水前寺なアイス」
（有）日本料理原口

「そのままたべられる九州大麦フレーク」
西田精麦（株）

［プロジェクト紹介］

九州健康おやつプロジェクト

「九州健康おやつ基準（2019年9月制定）」を基に、九州産の素材を主として、「美味しい」「楽しい」などの感覚機能も取り入れた「健康おやつ」の商品開発から販路展開までを一貫して取り組むプロジェクト。

シンバイオティクスプロジェクト

発酵食品などの微生物が関与した食品の健康機能に着目。九州に数多くある伝統的な発酵食品や微生物に、現代の食と健康への価値を見いだし、様々な利活用の研究推進に取り組むプロジェクト。

ヘルシーファーミングプロジェクト

「家畜の健康を考えることで、人の健康に貢献する畜産物」、「生産と自然環境への配慮」がコンセプト。生産コストを抑えつつ、家畜を効率よく育てることは、生産者の理想。ここに「家畜の健康」「生産物の風味」「自然環境」の要素を加えるために、天然系オメガ3を含有した飼料給餌による家畜育成に取り組むプロジェクト。